

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

.....

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	JR 踏切内での感電事故
3. 体験した事例の中心的要素	踏切内に アームを伸ばしたまま進入した2t トラックが高圧線に触れ、運転手が感電した事故。救急支援指令により出動し先着した警防隊の分隊長が、踏切内でトラックのアームが高圧線に触れた状態であることに気付かず、トラックを踏切内から動かそうとした事例
4. 体験した事例の原因・理由	1 現場到着時、現場の状況を把握できていなかったこと。 2 出動途上、詳細な覚知状況を聞知せぬまま、現場へ到着したこと。(救急隊には救急波にて状況連絡が入っていたが、支援のため出動した警防隊には状況連絡が伝わっていなかった。)

【体験した事例の直接的原因について】

.....

1. 体験した事例の直接的な原因	情報入力に問題があった。
------------------	--------------

【体験した事例について】

.....

1. 発生日時	平成 18 年 6 月 4 日 午前 10 時頃
2. 発生した当時の天候	曇
3. 発生した活動現場	屋外：JRの踏切内
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	死亡していた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	
7. 事例体験時の活動	救急、現場活動初期、 []
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	その他：事後処理
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者 A	年齢[34]歳、 勤続年数[12]年、 現場経験年数[12] 年、 階級[消防士長]、 同様の活動 [初めて]、 任務 [車長]
○当事者 B	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、 同様の活動 []、 任務 []
○当事者 C	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、 同様の活動 []、 任務 []
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

.....

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	当事者 A	二次災害防止のため踏切り内の車両を動かそうと考える。	
経過 2	当事者 A	高圧線が触れた状態であることに気付かず車両に乗り込もうとした。	
経過 3	当事者 A	車両が高圧線に触れていることを指摘された。	付近住民から指摘
経過 4	当事者 A	車両に乗り込むことをやめた。	
経過 5			
経過 6			
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、負傷事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

いいえ



隊長が二次災害防止のため、車両を移動させようと、通電中のトロリー線に気づかずに乗車しようとした。（運転手は、高圧電流により車外に放出されており、救急隊によって収容された後である。）



2万ボルトのトロリー線にユニックのアームが接触し、通電している。